

令和7年度 第2回一関市学校給食センター運営委員会 会議録

1 会議名 令和7年度第2回一関市学校給食センター運営委員会

2 開催日時 令和8年2月13日(金)午後3時から午後4時30分まで

3 場所 一関市産業教養文化体育施設 第1会議室

4 出席者

(1) 委員 亀谷琢委員、松田薫委員、山戸貴義委員、佐々木貴浩委員、
佐藤翼委員、中舘千里委員、佐藤ひかる委員、
佐藤律子委員(副委員長)、小野寺秀宣委員、小野寺嘉奈委員

※欠席者 青沼徹委員、中村美佐委員、佐藤拓史委員(委員長)、山崎郁枝委員、菊池亮委員、三上貴史委員

(2) 事務局 時枝直樹教育長、千葉せつ子教育次長、
八木浩司副参事兼学校教育課長、千葉邦雄教育総務課長、
佐藤孝之西部学校給食センター所長、
黒川俊之西部第二給食センター所長、
梁田潤真滝学校給食センター所長、
猪股浩子花泉学校給食センター所長、
菅原正幸大東学校給食センター所長、
橋本雅郎千厩学校給食センター所長、
金野幸学校教育課長補佐兼保健係長、
木村幸子学校教育課長補佐兼栄養主任主査、吉田傑学校教育課主事

5 議題

(1) 一関市学校給食センターの運営について

- ① 学校給食に関する状況について
- ② 令和8年度の学校給食費・給食日数について
- ③ 衛生管理について

(2) 食育・給食事業等の実施状況について

- ① 令和7年度郷土愛を育む食育交流事業
- ② 特色ある給食の取組について
- ③ その他

(3) 学校給食費の収納対策及び収納状況について

- ① 収納対策について
- ② 収納状況について

(4) 令和6年度不納欠損について

(5) 施設改修及び設備更新について

(6) その他

6 公開・非公開の別 公開

7 傍聴者数 なし

8 時枝直樹教育長あいさつ

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

年度当初に日程を確定できていなかったため、欠席された委員の皆様には他会議との重複等でご不便をおかけしお詫び申し上げます。

小中学校の状況ですが、三学期が始まり、児童生徒は元気に教育活動に取り組んでおります。

昨年末に一度収束したインフルエンザが再び拡大しており、学級閉鎖や学年閉鎖等の措置を講じている学校もございます。

三学期の授業日は残り約1か月となりますので、一日一日を大切に過ごせるよう、学校および家庭での感染防止をお願いしております。皆様におかれましても、引き続きのご協力をお願いいたします。

学校給食をめぐる情勢について申し上げます。

令和4年度から続く物価高騰を受け、昨年度の運営委員会において、食材価格の実勢に見合う給食費の改定を決定いたしました。今年度4月からは、改定後の給食費で運営を行っております。

市では子育て支援の観点から、食材価格の高騰分が保護者の負担にならないよう、国の交付金や市の財源を充当して補填し、負担軽減を図ってまいりました。

令和8年度の給食費については、国による小学生の給食費の抜本的な負担軽減策（いわゆる無償化）に関する報道がなされております。しかし、現時点では国や県から具体的な制度設計や運用方法が示されておられません。

現在は情報収集に努め、検討を行っている段階です。

本日は現時点での状況を含め、給食センターの運営状況や食育事業、収納状況についてご説明いたしますので、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

また、1月24日から30日までの「全国学校給食週間」に合わせ、一関図書館にて「郷土愛を育む食育展」を2月25日まで開催しております。子どもたちのレシピ作品や地域の方々との交流の様子も展示しておりますので、ぜひ足をお運びください。

9 協議・報告内容

(1) 一関市学校給食センターの運営について

資料に基づき事務局から説明を行った。質疑応答等なし。

(2) 令和8年度の学校給食費および給食日数について

資料に基づき事務局から説明を行った。質疑応答等なし。

(3) 衛生管理について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

議長 事務局の説明に対し、委員の皆様からご意見ご感想をお願いしたい。

委員 常に美味しい給食を提供いただき感謝している。副菜や汁物、特に郷土料理の「はっと」や「果報だんご」など、工夫を凝らしたメニューは健康維持にもつながっている。調理員の皆様の努力に感謝する。

委員 給食費の公費補助は保護者にとって大変助かっているはずだ。来年度の無償化の動向は気になるが、特に中学生への支援についても注視している。また、衛生管理が徹底されていることが学校現場の安心につながっている。

委員 就学時健診の際、給食センターの栄養教諭に講話いただいた。スライドを用いた指導や、トング・箸の使い方などの具体的なアドバイスは、新入生の保護者に非常に好評だった。こうした事前の指導が、入学後のスムーズな配膳や喫食時間の確保につながっている。

委員 親子給食会でセンターを見学した。味付けは家庭よりやや濃いめに感じたが、量は十分で子どもたちも毎日楽しみにしている。農家としての立場からは、資材高騰を価格に転嫁してほしい思いもあるが、給食費として家計を圧迫するのも懸念されるため、補助の継続はありがたい。

委員 この価格でバランスの良い昼食を頂けるのは大変助かる。文化祭での給食センター見学の展示も拝見し、非常に勉強になった。

委員 全国的には給食の品数減少が報じられる中、一関市では質が維持されていることに感謝する。保護者としては、お弁当の負担がないことが何より助かるので、今後の無償化の議論にも関心を持っている。

委員 昨年度のアンケートでも回答したが、価格が多少上がっても、現在の質と日数を維持していただきたい。児童手当からの引き落としを活用しているので、手取りは減るが利便性を感じている。

委員 指摘事項への速やかな対応に感謝する。ハード面の改修を進めつつ、調理現場の皆様の体調管理、食材管理を継続し、食中毒防止に万全を期してほしい。

(4) 食育・給食事業等の実施状況について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等なし。

(5) 施設改修及び設備更新について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等なし。

(6) その他

議長 全体を通して、追加のご質問やご意見はないか。

委員 重ねてのお礼になるが、郷土食の「がんづき」が給食で提供された際は、職員室でも話題になった。また、PTA活動で給食メニューの「キムタク納豆」を親子で調理する試みも行われ、家庭での食育にもつながっている。

事務局 最後に、学校での喫食時間の確保について、各校の工夫を伺いたい。

委員 行事等で給食時間が削られないよう、4時間目までの時間配分に余裕を持たせている。回収時間との兼ね合いもあるが、学校としてできる限りの調整を行っている。

委員 児童数が落ち着いていることもあり、配膳はスムーズである。用務員が教室前まで運搬車を運ぶなどの工夫もしている。

委員 繰り返しになるが、栄養教諭の講話でトングや箸の使い方などのアドバイスを受けており、この事前指導が喫食時間の確保につながっている。

事務局 その他、注意して欲しいことや共有したい情報があればお話しいただきたい。

委員 現在、全国的にノロウイルスによる食中毒が多発している。体調不良者が調理に従事しないよう、改めて現場の体調管理を徹底してほしい。学校現場でも嘔吐物等の適切な処理をお願いします。

委員 昨今の暖冬により野菜の収穫時期にズレが生じているが、地元食材を最大限活用いただいていることに対し感謝している。一関・平泉地域の酪農家による牛乳100%提供も、地域の誇りであると感じている。

事務局 皆様からの温かいお言葉を励みに、今後も安全・安心で、子どもたちが喜ぶ給食（セレクト給食やあげパン等）の提供に努めていきたい。

10 担当課 教育委員会事務局学校教育課